

東京支部だより

No. 15 (2017年第1号)

2017. 1. 31. 東京支部事務局

2017年(平成29年)JNP東京支部総会報告

1月21日(土)、2017年(平成29年)JNP東京支部総会が、銀座・写真弘社において、予定より5分遅れの15:05分より開催されました。

総会につきましては、当日現在、会員23名、出席者数14名ということで成立しました。また終了時点では出席者17名となりました。

第1号議案(2016年事業報告から8号議案(2017年新役員承認)まで、大部分は特別なご意見も無く進行していきましたが、途中、お二人の方から以下のご意見がありました。

1点は、第4号議案の『会則・内規の一部改定』についてです。A氏より「休会の際は会費を徴収しないとのことですが、どんなものでしょうか?」のご意見があり、これについては『後日、役員会で検討し、ご報告致します』との議長の裁定案を了解していただきました。

また、2点目は、B氏より「定例研究会の講師について、以前本部指導員の先生にお願いすべきとの指示があった様な記憶もあり、再度確認をすべき」とのご意見がありました。これについては、『次期支部長からJNP事務局に確認』した上、問題が無ければ議案の内容で良いと言う事になりました。

この他には特段の質問も意見も無く、全審議案が承認され16:00終了しました。

今年の総会は、例年提案される事業計画が『未定、未定』となっていたのに比べて戸張(眞)氏から詳しく提案があり、『先が具体的に見える総会』となりました。会員皆様のお力添えを得まして『順風満帆』のスタートがきれましたこととお礼申し上げます。今後ともご協力のほどお願い申し上げます。

(文責 山口)

2017年東京支部総会をもって、東京支部長に任命・承認されました戸張です。

よろしく願いいたします。

私もJNP東京支部入会以来15年目に入ろうとしています。

今までの東京支部の運営の特色は、高い自由度、多様なコミュニケーションの中での和気藹々な交流、メンバーの相互協力ではないでしょうか。

これからも風景写真を軸とした各種支部活動を通じ、良き社友との出会い、素晴らしい風景との出会い、素晴らしい先生方々との出会いを大切にしていきたいと思っております。

このため各種事業活動と合わせ懇親の席(長谷川さん、いつも懇親会幹事をお引き受けいただきありがとうございます)を設け美味しい料理を食べ、美味しいお酒を酌み交わし、楽しい写真談義が出来る仲間づくりを目指すつもりです。

今後の支部運営にあたっては、今までの東京支部の良さを引き継ぎ、以下の3つの方針のもとメンバーの方々との協力により活動を展開して行く所存です。

①風景写真を通じた和気藹々な交流

(良いコミュニケーション)

②双方向による撮影技術の研鑽

(各自の撮影技術の向上)

③自由な雰囲気、自由な交流が出来る支部運営

(会員数最大30名程度)

また、2017年は、東京支部発足15周年となる記念的な年であります。そこで「15周年をスタートにさらなる東京支部の充実を目指す」をテーマに年間を通じ以下の5つのイベントを推進し、東京支部のさらなる活性化、発展を進めていきたいと考えています。

- ・15周年記念作品展
- ・15周年記念を祝う会
- ・15周年記念撮影会
- ・特別研究会「高橋清写真術を学ぶ」
- ・支部HPの充実

2017年支部活動を皆さんの協力のもと推進する担当役員は以下の方々です。

●支部担当役員

- ・ 支部長 戸張 真
- ・ 副支部長・技術担当役員 高橋 清
- ・ 広報・渉外担当役員 長谷川義政
- ・ 会計担当役員 鈴木 暎夫
- ・ 研究会担当役員 太田 桃子
- ・ 作品展担当役員 井上 武夫
- ・ 撮影会担当役員 戸張 真
- ・ 事務局担当役員 泉屋ゆり子
- ・ 監事 渡邊勝次郎

●本部役員

- ・ 監事 紀田 幸男

(注) 長い間支部長をお引き受けいただいた星野さん
また、事務局長として各種事務局業務を担当
いただいた山口さんに感謝申し上げます。

(文責：戸張)

東京支部新会員紹介のお願い

東京支部会員は現在 23 名。今年は 15 周年。さらなる
発展に向けいろいろな活動を計画しています。目標 30
名の仲間づくり。是非、社友の方々にお声を掛け東京
支部活動を拡散いただき、我々の仲間づくりを進めたい
と思っております。よろしくお願い致します。

(文責：戸張)

高橋清氏による新春講話「風景写真との出会い」

総会終了後、副支部長技術担当役員・高橋清さんから「風景写真との出会い」をテーマに新春講話があり、
その後、4月2日(日)から4回シリーズで行われる
特別研究会「高橋清写真術を学ぶ」についてのオリエン
テーションが行われました。この特別研究会では、
高橋流写真術の極意を学ぶことができます。皆さん、
こぞってご参加下さい。(文責：戸張)

「わたしのお気に入り撮影スポット」2017年第1回



泉屋ゆり子

赤城自然園 (Akagi Nature Park) は関越自動車道の赤城 IC から来るまで 10 分くらいのところにあります。

「園」であり「Park」と名乗っているとおり人工的に整備された場所ではありますが、できあがりはいま一つ人工的ではなく、自然をそのままよりもっと活かして、自然をそのままよりもっと楽しめるようになっています。

秋の落葉の季節には、風に散って厚く降り積もるま
まになっている落ち葉の、ふかふかした踏み心地を楽
しみながら散歩できるし、春から夏にかけてはカタク
リにはじまり、フクジュソウなど小さくて可愛らしい
花から、二階屋ほどにも大きくなったアカヤシオなど、
季節の花が咲き誇ります。枝を針広げて大きく育った
木々の間から、赤城山が見えたりするのも楽しみです

自然を大事にしている園なので、通年で開園してい
るわけではなくて、春、夏、初秋種と晩秋と各季節ご
とに 30 日くらいの営業です。だから、季節の花と開
園日をよく考えて計画して、一生懸命出かけて行って、
開演時間からずっと閉園の声を聞くまで、赤城の自然
を楽しみます。

今年も、無事にHPに本年の開園予定が掲載されま
した。いつ行こうか、今からわくわくしています。

事務局からのお願い

この度事務局担当役員に就任いたしました泉屋ゆり
子です。「支部だより」の発行をはじめ、東京支部の
事務連絡等が円滑に運ぶよう努力していく所存です。
なお、一斉メールにつきましては、ご面倒でも受信次
第「受信しました」の返信メールをいただくとありが
たく思います。

また、「支部だより」で取り上げてほしい話題など、
ご希望をお寄せいただくと嬉しいです。

(文責：泉屋)